地域で子どもを育む環境が必要です！

宮司の安全祈願や学業成就祈願に興味津々の子どもたち、家族や友達と思い思いに広げたお弁当においしさを添える地域の町内会で作っていただいた「わんぱく汁」、ボランティアによる紙芝居、入場太鼓など、我々が「地域の先生」と呼んでいる「先に生まれた地域の大人たち」と子どもたちとの交流がそこかしこで見うけられました。青年会議所の目指す「地域の教育力が向上した社会」、そのワンステップとしてのＰＴＣＡ運動は学校、保護者、地域による共育環境作りがねらいです。地域の大人が教員と保護者の輪に入ってゆくために最も必要なことは、地域の大人たちがどれだけ地域の子どもたちを知っているかということではないでしょうか。私達は「わんぱく相撲」を、子ども達を育む機会としながら、一緒に創り上げる大人たちに対しても先述のことを期待しています。地域の各地でこのような共育環境が広がり、「地域の共育力」が向上していくことを願っています。

▲安全祈願の様子

▲学業成就祈願の様子

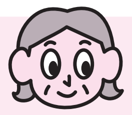
▲太鼓に協力していただいた三原やっさ太鼓の方「ここは交通の便が悪いですが、雰囲気が良くていいですね」

▲紙芝居に協力いただいた安国さん

▲町内会の方においしいお汁を作っていただきました

▲西宮公園に設置した土俵風景

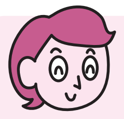
いかがですか？ わんぱく相撲



■地域の方

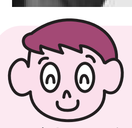
- これを機会に、この地域でもこの場所を活用していきたいです。（60代女性）
- 青年会議所の皆さんの取り組みは素晴らしいと思います。ただ、子ども達にもっと挨拶をしてもらいたかった。（60代男性）
- ぜひ、子ども達もこの場所を積極的に使ってほしいですね。（40代女性）
- 昔ここにあった相撲場を覚えています。ここに昔のような賑わいが戻りうれしく思います。（70代女性）

- ここの場所は相撲の伝統があり素晴らしい場所なので、ぜひ継続してもらいたいし、もっと市民にＰＲしてもらいたいです。（法常寺町内会副会長　吉村　哲 氏）



■保 護 者

- 昔ながらの雰囲気がある場所なのですごくよかったです。（選手宣誓をした赤田君のお母さん）
- 会場の雰囲気はよかった。駐車場が近くに欲しかった。（竹原　30代　男性）
- なかなか相撲の大会は少ないので大変意義のあることだと思います。（安芸津　40代　男性）
- 昔、ここで相撲を見たことを思い出しました。（70代　女性）
- こんないい場所があるのだから三原市も相撲の育成などに活用してもらいたい。（50代　男性）
- 国体も見に来ましたが、ココぐらい良い場所は他にないと思います。もっと盛り上げてもらい町を賑やかにして欲しいです。（70代　女性）



■参加した子どもたち

- 世羅町より本格的で良かったです。（世羅2年　男子）
- 楽しかった！　また来たい。相撲は楽しいです。（3年　女子）
- さつき祭りより人が少ないから恥ずかしくなかった。（6年　男子）
- 悔しかった。今度は勝ちたい。（4年　男子）
- 友達が出来てよかった。（1年 女子）
- 横綱になれてうれしかった。週2回練習した成果がでました。（4年　横綱）
- うれしかった、来年も出たいです。（5年　横綱）
- 何がなんだか分からなかった。東京では1度は勝ちたい。（6年　横綱）

◆連載コーナー　わがまちよ、活力を見出せ！ Vol.4

青年世代、「みはら」を語る　後編

（社）三原青年会議所広報委員会では、「みはらの経済を語る座談会」として４名の青年世代にお集まりいただき、みはらを元気にするにはどうすれば良いのか、忌憚のない考えを話していただきました。その内容を前号に続いて掲載します。（この座談会は３月26日に開催しています）

◎三原商工会議所
商工振興課経営指導員
森川英明氏（もりかわひであき）

森川：会議所は経営に関することなら何でも相談に乗り、三原の企業発展のために努力しています。しかし、我々のやり方もまずいのか、積極的に商工会議所を利用する人が少ないように思います。

◎三原商工会議所
青年部部長
伊達和仁氏（だてかずと）

伊達：いま、まちづくりもハードにはお金が回らない時代です。今あるハードを整理して、それを活かすソフトを充実してゆくことが大切だと思います。

住田：そうですね。私は本郷町在住ですが、高山城、小早川隆景が造った新高山城、そして傑作といわれる日本三大海城の三原城などは活かそうと思えば面白い素材ではないかと思います。

◎三原市
商工観光課主事
川畑博資氏（かわばたひろし）

川畑：従来の産業振興策は、「企業は企業で，行政は行政で」といった感じで互いの信頼関係づくりに消極的であったような気がします。これからは、従来の考え方を改めて、住民、企業とキャッチボールをしながら、（産業活性化に向けた）まちづくりを進めてゆくことが必要ではないでしょうか。このような体制づくりができれば、「作った仏に魂も入る」と思います。

◎蛸塾
塾頭
石井克昭氏（いしいかつあき）

石井：そういえば今度、三原駅にエレベーターが設置されるみたいですが、1階からではなく途中からの計画らしいですね。

佐藤：それこそまさに形だけ、従来のやり方ではないかと思います。私たち企業人も自分の範囲だけというのではなく、いろいろな視点で物事を考えないといけないのではないでしょうか。

◎（社）三原青年会議所
理事長
佐藤恵美子（さとうえみこ）

伊達：そう、今までの固定観念を破棄して、見方、やり方を変えれば伸びる要素は多いにあると思います。小さな企業でも世界に通じる企業が出てくる要素はあると思います。

◎（社）三原青年会議所
広報委員会　委員長
住田　誠（すみだまこと）

住田：今までの皆さんの意見を聞いていますと、三原は非常にいいものがあるのに気づかないだけ、もしくは活かしきれていない。それを活かすも殺すも人次第だと思います。そこにすんでいる人、働いている人、すべての人が少し変わることだけでも町全体からみれば大きく変わると思います。

「このままでは歴史遺産の町、国」

この座談会でもわかるように、今回出席していただいた方は、ほんの一握りの人に過ぎないが、我々の住むみはらのまちには立派な意見を持った前向きな人がたくさんいる。

今、この地域だけでなく日本経済全体を覆っている停滞したムード、これは世界でも特異な社会主義的自由経済から、真の民主主義的自由経済へ脱皮するための過渡期ではないだろうか。脱皮しないとアテネ共和国、ローマ帝国のように歴史のかなたに忘れられた国家、地域となるだろう。

「世にも恵まれたこの地域」

この地域にはすでに充実した社会資本が整っている。（空港、新幹線、高速道路網など）これらを生かすも殺すもそこで生活（経済活動）する住民次第ではないだろうか。地方自治でも同じことが言えると思うが、官主導の経済から、民主動の経済に移行できたところが勝者になる。

「この地域は人次第」

この座談会でも出たが、一つ一つの企業が元気になることが、みはら地域の活性化につながるのであろう。

この経済状態の中でも、冷静な目で探すと、創業以来最高益を出している日産・キヤノンなどの元気な企業はたくさんある。最終的には、みはらの地域で生きる経営者、勤労者一人ひとりが夢を持ち、責任を持ち、工夫しながら企業活動をすることが真のみはらの活性化につながると考える。

◆連載コーナー　福祉のまち／安心して暮らせるまち“みはら”とは Vol.4

解説！福祉のまち“みはら”後編

私達は、連載テーマを探ってゆくために、三原市長期総合計画「福祉のまち／安心して暮らせるまち“みはら”」を作成した、三原市民生部に説明をお願いしました。４つの課より説明をいただきましたが、今回は前号に引き続き、「きめ細やかな福祉の充実」「健康づくりの充実」について掲載します。

なお、この取材は3月27日に行ったものです。

障害児通園デイサービス開始

三原市民生部社会福祉課
次長兼課長
新元　昭氏（しんもとあきら）

≪きめ細やかな福祉の充実≫

障害のある人も、障害のない人も、お互いに偏見を持つことなく、相互の人権を尊重しあい、あらゆるライフステージにおいて共存できる地域社会を創ることが、障害者（児）福祉の基本理念です。

国においては平成5（1993）年12月に、心身障害者対策基本法を障害者基本法に改正し、今後の障害者施策の基本的方向を示すとともに、同時に地方自治体に対して、障害者計画策定の努力義務が課せられました。

これを受けて当市では、国の障害者プラン・ノーマライゼーション7ヵ年戦略を基本として、平成11（1999）年3月、障害者に関する第2次長期行動計画を策定し、今年度には、第3次長期行動計画を策定します。

※ノーマライゼーション：障害者や高齢者が社会の一員として社会活動に参加し、自立して生活できる社会を目指すこと。

具体的施策としては、在宅の介護を要する重度障害者（児）に対するホームヘルプサービス事業、家族の介護負担を軽減する在宅介護事業の充実を図っています。今年6月には、さくら保育園跡地（宮浦六丁目）に、障害児通園デイサービスホームを開設します。

また、障害者に対するボランティア活動の推進も重要な施策です。総合福祉健康センター（サン・シープラザ）内にボランティアセンターを設置し、現在46団体1,318名の登録をいただいています。また、同所内にはコーディネーター2名を配置し、ボランティア間の情報交換や連携に努めています。

平日夜間小児救急診療が始まります！

三原市民生部保健福祉課
課長
宝田義則氏（たからだよしのり）

≪健康づくりの充実≫

住民一人ひとりが「自分の健康は自分でつくる」という自覚と実践意欲を持つことが、健康づくりの基本です。

高齢化時代に対応し、住民一人ひとりが生涯を通じて健康で快適な生活を送るため、健康管理に対する正しい認識と自主的な実践活動ができるよう、健康づくり運動の普及啓発を図ります。

保健福祉分野の拠点施設である総合福祉健康センター（サン・シープラザ）を中心として、県立保健福祉大学をはじめ周辺の医療機関や保健福祉施設との有機的な連携を図りながら、一層の健康づくりを推進します。

具体的には、健康教育・相談や乳幼児を対象とした子育て支援サロン等を行っています。またセンターには、全国でも珍しい言語聴覚士（県立保健福祉大学卒業生）の資格をもった人材を１名配置しております。

保健医療体制の整備については、近年小児科の救急医療体制が問題となっています。当市においても24時間体制の小児救急医療の要望が高まっていますが、市内の小児科医師の全面的協力により、6月2日から三原市医師会休日夜間急患診療所で平日夜間小児救急診療が月曜日から金曜日までの平日において、午後7時から10時までの診察が始まります。

今回の取材を通して、三原市も福祉に関わる様々な活動に取り組まれていることが分かりました。保健福祉大学という恵まれた施設がある中で、福祉のまち“みはら”として、独自性発揮に向けて行政が果たすべき役割はますます大きいように感じます。次回は、前回及び今回で紹介した三原市が取組まれている施策につき、実際にサービスを享受されている市民の方に声を聞く予定です。

環境について今一度考えよう

リサイクルで未来クル懇談会開催

去る4月23日（水）、かねしょうにおいて第1回リサイクルで未来クル懇談会が開催され、三原市環境管理課の方も交えて、今年度の活動について話し合われました。懇談会の中では、ゴミ問題、エネルギー問題、環境についての啓蒙活動など、活発な意見が交わされ、次回懇談会で今回出た意見を基に今年度の活動を決定することとなりました。第2回は7月初旬に開催される予定です。

リサイクルで未来クル懇談会は、「省資源、省エネルギー、リサイクル型社会」を目指して活動をしている市民団体です。参加団体は、三原市女性会連合会、地球にやさしい三原推進協議会、国際ソロプチミスト三原、三原パイロットクラブ、三原ベンチャークラブ、ブレニューネット21（順不同、敬称略）です。

新旧合同部長会開催

広域青年協議会

広域青年協議会は、去る4月16日（水）、登喜将において新旧合同部長会を開催しました。会議では、地域間の交流によるまちの活性化を考え、合併の枠とは違った広域の連携の重要性について再確認し、今後も連携を深めていく事になりました。次回開催は、7月下旬の予定です。

広域青年協議会は、県中央部という広域範囲の青年団体が協力し合い、広域的視野に立ち地域の個性を生かしたまちづくりを通して、地域経済の活性化に寄与することを目的に1985年に発足。その構成団体は、本郷・久井・瀬戸田・御調・河内・大和の各町商工会青年部と三原ＪＣからなる。

(株)タニグチ　(有)多森薬局　Snack&Bar CHIKIYAN　(有)中央地所　(株)中国新聞サービスセンター　www.e-mihara.com　学校法人 伊達学園 月見幼稚園　つぼみ　(株)鶴田電設コンサルタント　くし焼き 狄　(株)鉄本組　天婦羅割烹もみぢ　(株)天満屋三原店　(有)土居写場　(有)東亜不動産　(有)藤和板金店　(株)ときわ薬局　ドコモショップ三原駅前店・パーソナルショップ三原　トヨタカローラ広島　トラベルサロン西日本(株)　(有)とりごえ食品　(有)中川広告（中川の義さん）　(有)中川書店　中間醸造(株)　なぎさ医院 内科・皮膚科　なんばレディースクリニック　(株)ナンバ洋服店　日本建設(株)　日本興亜損保 三原支社　皆実町(有)灰谷鉄工所　(株)博善社　(有)花岡商会　お好み焼「花のれん」　(株)原アルミ建材　(有)ハリカル三原店　バンケット uno　半さん　翡翠　ビストロSOBO　桧山幸三税理士事務所　平木鶏卵　平田歯科医院　(有)広興　広島ガス三原販売(株)　広島電気工事(株)　ファミリー歯科診療所　(株)藤井鋼産　(有)富久屋　富士金属工業所　フジグラン三原　(株)富士鉄工所　フラワーショップふじもと　(株)古川製作所　(株)フルミヤ電業　ベスト電器三原店FC白須電機(株)　魚場弁天　ポプラ本郷店　本郷建材工業(株)　(有)本田石材工業　(株)まじま製麺　益谷建設(株)　(有)松浦生花店　松尾社労士事務所　(有)松野商店　(有)松田商事
マミー化粧品店　スナック マリア　おしゃれサロン マルゼン　三和書店　(有)みどり幼稚園　ミナミゴルフ　三原カントリークラブ　(有)三原給食センター　三原郷心会　三原グランドパレス　(株)三原国際ホテル　(株)三原シティーホテル　三原重量(有)　(株)三原スーパー　(有)三原ターミナルホテル　エム・キャット三原テレビ　(株)三原塗装　三原美装社　(株)三原マツダ販売　ホンダプリモ三原皆実　三宅石材店　三好印刷　むねひろ歯科クリニック　村上鉄工所　(有)村上スポーツ　ファミリーマート三原宮浦店　盛川観光グループ　(株)森影塗装　もりみよう　デオデオ ヤスナガ電機　(株)ヤスミ美容室　やっさ石油
献上銘菓　三原の味です名物です　ヤッサ饅頭　ヤッサ饅頭本舗
(株)ヤマサ建設　(医)山田脳神経外科　マイエッグヤマナ　(株)山本衣料　(有)吉井産業　吉井ビジュアート(有)　(有)吉岡建具製作所　由水酒販(株)　夜船司法書士事務所　(株)読宣備後三原営業所　(有)ライフラインサービス　ライム&ソルト　ラウンジOB　ブライダルサロン(株)ラ・ベルフィーユ　ラ・マンチャ　(株)リアルサポート　理研設計(株)　(有)レップス　(株)レンタルのニッケン　下町の居酒屋 六文銭　(株)ワークトーヨー　和食処 登喜将　(有)渡辺商会　渡辺土地建物(有)　買・売・質 わたべ

本誌〝やっさもっさ〟は、㈳三原青年会議所の自主財源とここに掲載の企業のご協力を得て発行しています。

iSグループ　アイフルホーム三原店　アイワ建設(株)　(株)愛和テクニカルサービス　(株)赤石硝子建材　(株)赤谷木材　Ⓐ安芸緑化機材　(有)浅田公認会計士事務所　あまの歯科・矯正歯科クリニック　イオン(株)・ジャスコ三原店　(有)池本興業　居酒屋あやか　スナック石垣　糸崎木材(株)　(有)上田製版印刷所　上田鉄工(株)　上田正樹公認会計士事務所　USUKEBOU　(株)ウツミ　うな中　宇野税理士事務所　(有)栄和商事　エトワール大池　NRK保険事務所(有)　(株)エヌワイティグループ　(有)ゑびす家　(有)エルサ　大下建設(株)　大東印刷(株)　大成土地家屋調査士事務所　(株)岡崎商店　岡本電機(株)三原営業所　(株)オギロパン　オクノブ食品(株)　(有)お茶の平野園　(株)小野税理士事務所 マネージメント・ブレインズ　尾道ダイハツ販売三原　ピアノラウンジ帯　(有)笠下工務店　勝原不動産　(株)勝村商店　勝村木材(株)　(有)加藤食品　レストラン かねしょう　(株)カネダ漢方薬品　(株)カネツナ　(有)上田商店　(有)カメラのファースト　しまなみしんきん　(株)ガルバ興業　関西機工商会 三原営業所　関西通商(株)　関西薬品(株)　カンモト・ワーク・ビュー　完山商店　キカワ歯科医院　(有)岸本建設　(株)喜多　キダニ衣料　スナック ギフト　キャメル　キリンビール共栄商事(有)　(株)京屋　共立電機産業(株)　共和不動産(株)　(株)キヨーデン　(株)クライム
栗政電機産業(株)　啓誠塾　芸備燃料 市内4S・S　藝陽日日新聞社　(医)仁康会 小泉病院　広愛産業(有)　晃栄不動産　河城石材店　広陽フッソ産業(株)　(株)コグマヤ　小島洋紙(株)　(株)コパックス　ベーカーズプレイス クレール　(株)コマツ　小松木工(名)　五洋医療器(株)　(株)サービスセンター　サイクルショップうらさき　あなたの町の郵便局　さくら保険　佐竹工業(株)　(株)サツキ工業　(株)澤井製作所　三基工業(株)　三協アルミニウム工業(株)　三豊建設(有)　三陽環境管理(株)　広告・サイン・印刷 三洋企画　山陽建設(株)　(有)山陽高速印刷　山陽製粉(株)　(株)シゲモリ本店　スナック シティワン　島本建設(株)　写真のビッグ　シャトー・ラフォン・ロシェ　スナック 姿　(株)住創　スナック ジュリアン　順勝寺　(株)正田文華堂　城南観光　如水館中学高等学校　フォレストセレモ 新栄会館　(有)新宅建設　砂田建設(株)　砂田歯科医院　(株)スミダ　(株)セイミ　誠和工業(株)　セブンイレブン三原駅前店　セブンイレブン三原宮浦店　ソナリア&ベッド館　第一歯科医院　(株)大建組　(有)ダイショウ車両　大同建設株式会社　(有)大日ヘルスショップ　タイヤコーナーシゲタ　ダイヤ石油(株)三原給油所　建設業(有)大陽　(有)田尾石油店　(有)高山ペットショップ　竹野八百屋　田中運輸(株)　(株)田中組三原支店　たなかの「ラーメン家」　田辺製麸工場